

要請番号 (JL46922B05)

募集終了

4

異文化理解を
みんなに

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	G101 青少年活動	20～45 歳のみ	個別	新規 1代目	2年	・ 2023/2 ・ 2023/3 ・ 2024/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国民教育・就学前教育・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

タザ県教育局

3) 任地 (タザ県タザ市) JICA事務所の所在地 (ラバト県ラバト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 6.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

タザ県教育局は県内の就学前、初等および中等教育機関(県内の小学校156校、中学校28校、高等学校21校、そのうちタザ市内に小学校42校、中学校14校、高等学校9校)の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、カリキュラムの策定、教育統計の作成、教職員の人事管理や研修等を行っている。「教務課」「人的資源管理課」「総務・財務課」「法務・広報・パートナーシップ課」「施設・機材・資産課」「計画・学区課」「学校環境・指導課」「情報処理センター」「研修センター」の9つの課とセンターからなり、87名の職員が在籍している。活動先となる(青少年の芸術と文学のための)開発センターに国民教育省の教員5名を配置している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では初等教育の就学率はほぼ100%(2019～20年度)に達しているが、留年率・退学率は依然として高く、学習到達度の低さなどが問題とされている。近年の政策では教育の質の改善が求められ、算数やアラビア語などの教科が優先され、教員の知識や経験不足もあり、体育や図工は時間割にあるもののあまり実施されていない。学校教育におけるスポーツや芸術活動の機会が非常に限られている状況でもあり、国民教育省は地域における情操教育の普及・強化を目的に(青少年の芸術と文学のための)開発センターを各地に設置しているところであり、任地においては使われなくなった校舎を改装し2018年に開所、現在、小中高の270名ほどの児童・生徒の登録を受け、演劇と美術の講座を実施している(来年度から語学と音楽の講座を実施予定)。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先となる県教育局および市内の学校(主に小学校や中学校)と連携を取りながら、(青少年の芸術と文学のための)開発センターの利用を促すため、以下の活動を行う。なお、同開発センターには、演劇、美術、図工、音楽、生きた会話、映像の各教室があり、各担当の教員が配置されており、対象は市内の小・中・高校生となる。

- 同開発センター周辺の学校を訪問し、教員や児童、生徒に対する広報活動の実施(図工や語学等の授業、レクレーションや空き時間に児童や生徒の利用を促す)。
- 配属先や周辺の学校の希望に合わせた同開発センターでの活動、イベントや講座の企画・実施。
- 学校での図工、体育や音楽の授業やクラブ活動の実施支援。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

(演劇)舞台、衣装、椅子、(美術・図工)作業台、椅子、絵具等、(音楽)未設置、(映像)未設置

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】 教務課の課長(男性・40代)、職員
【活動先同僚】 (青少年の芸術と文学のための)開発センター長(女性・40代)、教員、各学校の教員
【活動対象者】 小・中・高校生

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (小学校教諭)
(中学校又は高等学校教諭(美術))

[学歴]: () 備考:

[経験]: (指導経験) 3年以上 備考: 配属先の要望

[性別]: () 備考:

[汎用経験]:

・青少年を対象とした活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (地中海性気候) 気温: (5~45℃位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (安定)

【特記事項】

- ・現地語(モロッコ方言アラビア語)については、現地訓練期間に語学研修を行う。
- ・配属機関のfacebook: <https://facebook.com/direction.provinciale.men.taza>